

オノマトペ：日本とアメリカの大学生の間での使用、認識、および感覚の比較研究

アレクサンダー・ダクヤン

カリフォルニア州立大学モントレイベイ校

要旨

オノマトペはどの国でも使われている。特に日本では日常生活には欠かせないし、頻繁につかわれる。しかし日本とアメリカではその使い方が違う上、その認識度も異なる。このキャプションではアメリカの大学生はどの程度、そしてどのような状況でオノマトペを使うのか。また、日本とアメリカの大学生の間でオノマトペに対する認識はどのように異なっているのか、を調べるためアンケート調査を行った。その結果、日本の学生の方がアメリカの学生よりオノマトペを強く認識していることがわかった。日本人もアメリカ人もオノマトペの使用は日常生活において欠かせないものだという点では一致したが、日本人はオノマトペは子供、友達、家族での会話に使うがアメリカ人の場合は子供、友達の間では使うが家族間ではあまり使わないことがわかった。

はじめに

オノマトペには擬音語と擬態語があるその使い方は国によって違う。擬音語は動物や人間の動作を表したり、アクションの音が含まれます。擬態語は感情や、特定の物の状況、また抽象的な考えを表します。日本とアメリカではオノマトペの使い方はどのように違うのかここで調べた。

1. 研究の重要性

CSUMB で日本語を勉強しているとき、日本の留学生がさまざまなオノマトペを使用しているのをみた。私は、学生のオノマトペの使用法や彼らがどのようにそれを認識しているのか興味を持つようになった。そこで、日本と米国の間での、オノマトペの使用状況や認識のしかたを発見することを研究することにした。

2. 研究質問

- 1) オノマトペの使用状況方法と認識が日本とアメリカの大学生の間でどのように違うのか。
- 2) 日本とアメリカの大学生の間でオノマトペの使用に対する感覚はどう異なっているのか。

3. 研究背景

3.1 アメリカ人と日本人のオノマトペの定義

語彙を持たない特定の音を表現する方法（ヒュー・ブレディン、1996）。音から単語に形成されたもの（例えば、カッコウ、シズル、）（オックスフォード英語辞典、2015）。音を表す多くの場合、単純な音声の組み合わせを記述したもの（urbandictionary、2015）。擬音語と擬態語の2つのグループ。擬音語は、動物、人間、およびアクションの音が含まれる。擬態語は感情やものの一定の状態を含む（Tofugu、n.d.）。

3.2 オノマトペの例

アメリカ人	日本人
creak	キーキー
boink	ボーン
Choo-choo	シュシュ
Ah-choo	ハクシヨン
sizzle	ジュージュー
meow	ニャーニャー
ribbit	ゲロゲロ
Nom-nom	むしゃむしゃ
whirl	グルグル
phew	ふう（ほっとした時）

こちらが多くの人々になじみのある基本的なオノマトペの例です。それぞれの対になっている言葉が同じ意味を指します。またこれらのオノマトペはアメリカ人と日本人のそれぞれのオノマトペの定義を含んでいる。

3.3 オノマトペの使用状況

アメリカ人では隆菅原によって 2010 年に書かれた論文によると、彼はオックスフォード英語辞書から 278 のオノマトペを収集することができた。同様に 270 のオノマトペがあるという文献もある(Onomatopoeia Dictionary, 2015)。

日本人では言葉の日本語辞書の 50 万語のうち 5,000 語はオノマトペである。つまり、100 語のうち 1 語はオノマトペ。しかし、印刷されていない、まだ多くのオノマトペがあると言われている(オノマトペラボ, 2015)。

4. 研究

4.1 調査の対象

この調査には 58 人の大学生が参加した。アメリカ人 29 人、男性 14、女性 15、日本人 29 人、男性 8、女性 21 である。

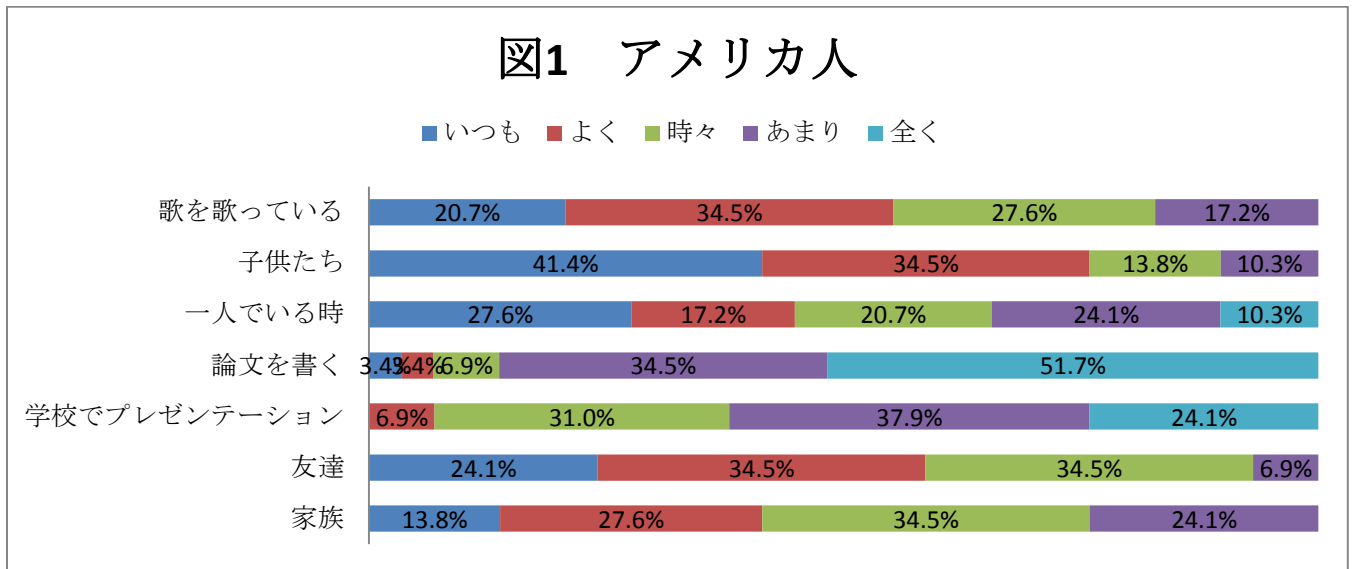
4.2 調査方法

アンケート調査用紙を日本語と英語で作成し、オンラインでデータを集めた。

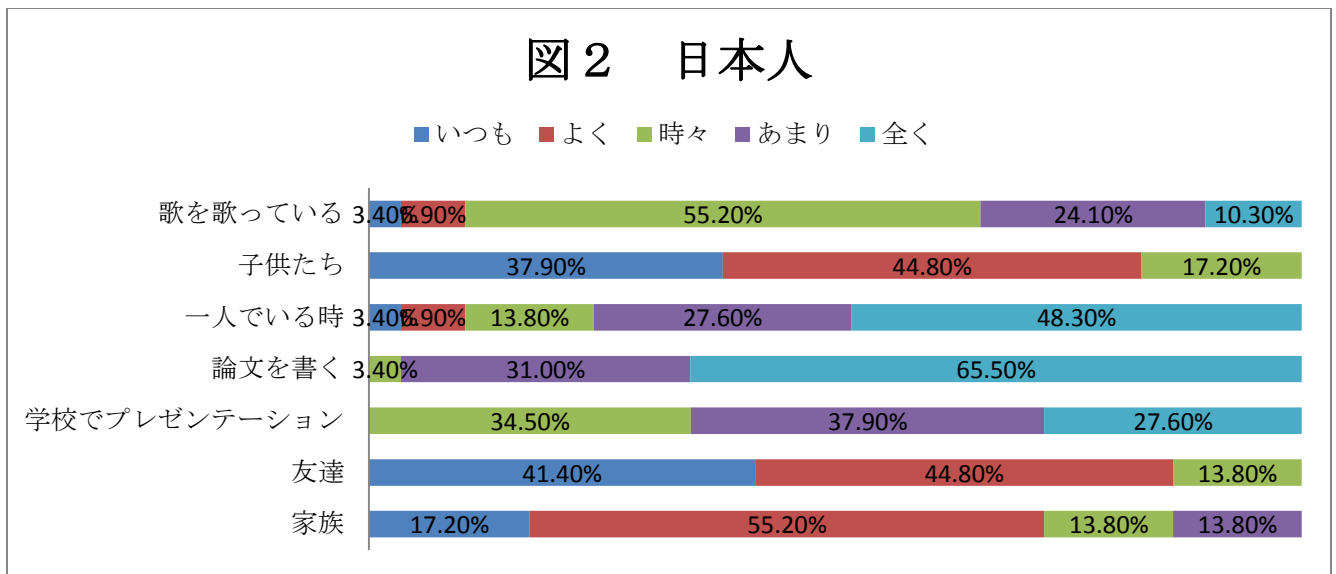
5. 結果

次の何枚かのスライドは、オノマトペの使用方法与認識についての研究質問 1 に対応するものです。

5.1 質問： あなたはどんな時にオノマトペを使いますか。



このグラフはアメリカ人のオノマトペの使用頻度について表している。質問は以下の状況でどのくらいの頻度でオノマトペを使っているかである。アメリカ人の学生は子供や友達という時、また歌を歌うときによくオノマトペを使う。



このグラフ（図2）は先ほどの質問の日本人の回答である。日本人の学生は友人や、子供たち、また家族と一緒にいるときに、一番多くオノマトペを使う。

5.2 質問：以下の状況でどの程度オノマトペを使っていると思うか。

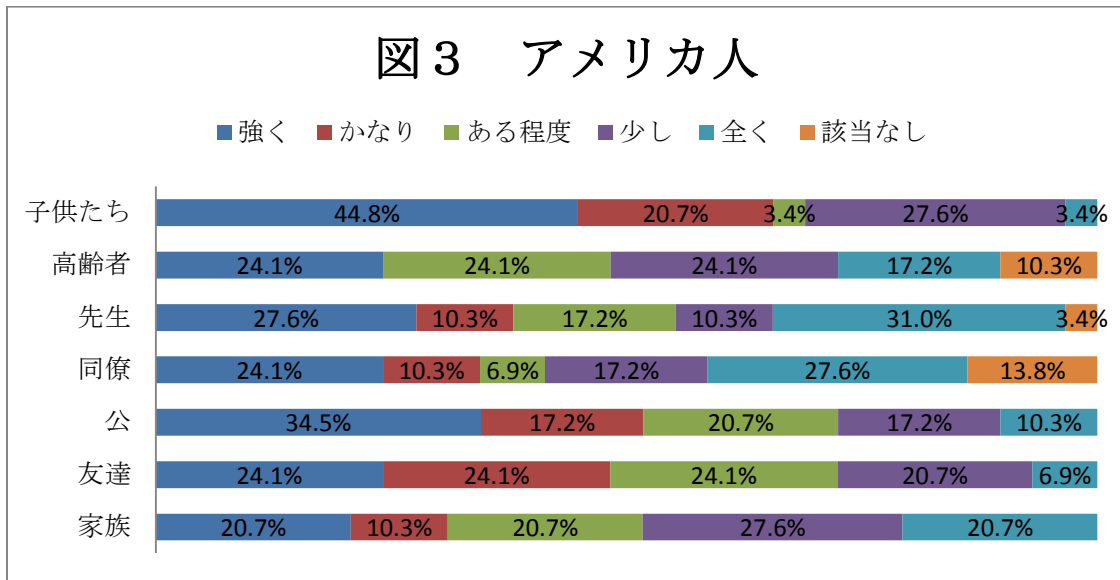


図3はアメリカ人のオノマトペの認識について表している。アンケートでの質問は以下の状況でどの程度オノマトペを使っていると思うかでした。このグラフはもっとも一般的な7つの状況を表している。アメリカ人の学生は子供という時、公共の場にいる時、また友人という時にオノマトペを使っていると認識している。

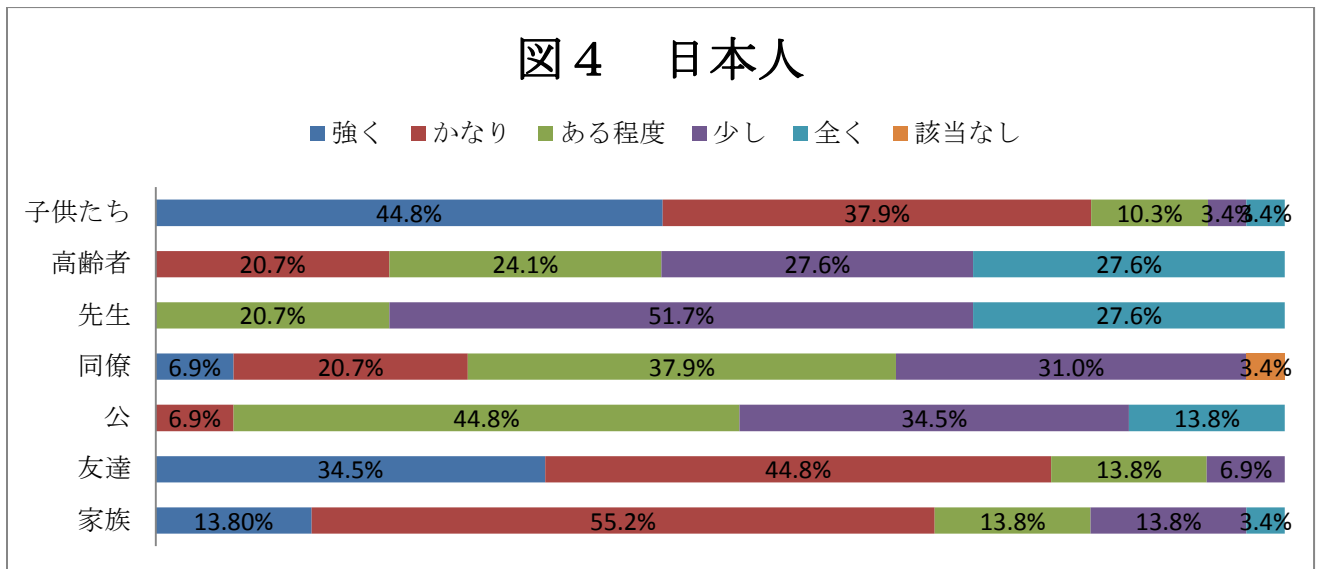


図4のグラフは先ほどの質問の日本人の回答である。日本人の学生は、家族や友達、子供たちという時にもっともオノマトペを使っていると認識している。

5.3 質問： 私のオノマトペの使用は、次の項目においてどのように影響を受けているか。

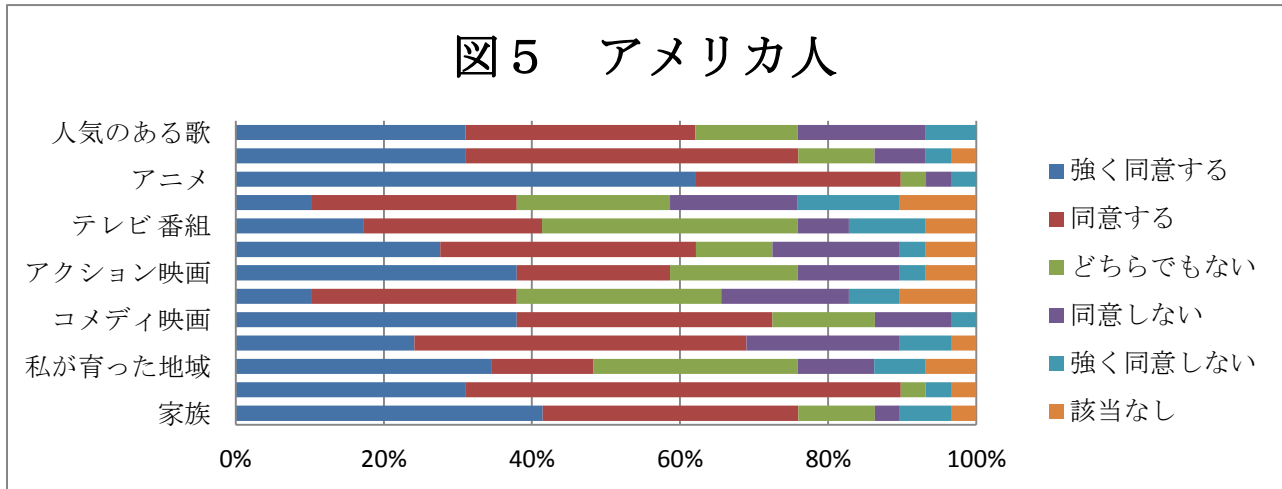
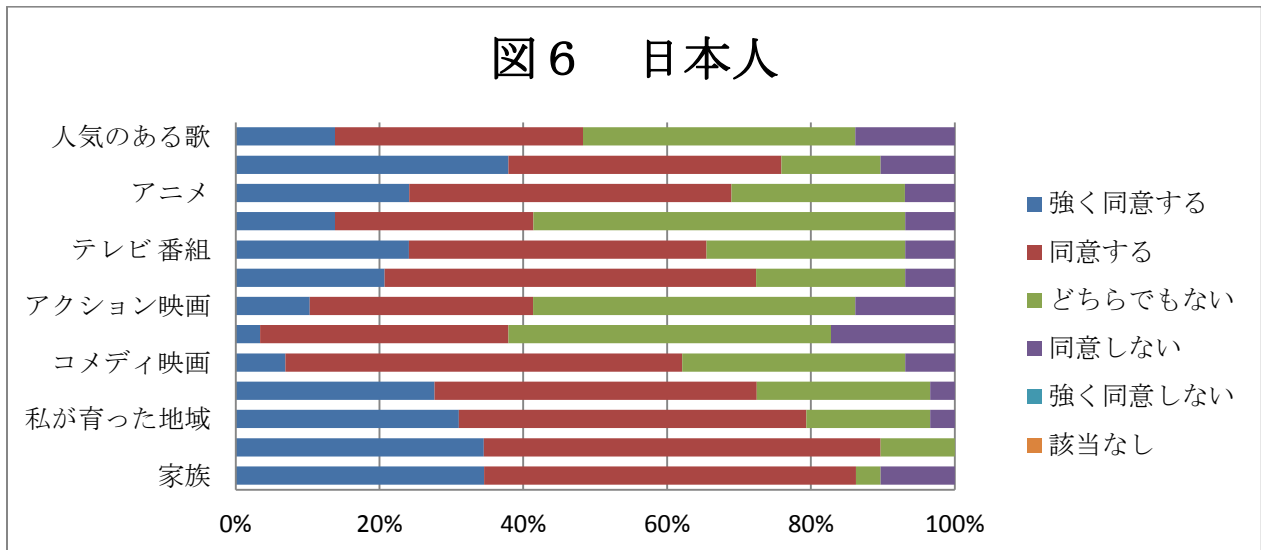


図5のグラフはオノマトペの使用が何に影響されているかについて表している。アンケートの質問は以下の状況からオノマトペの使用についてどのような影響を受けているかでした。13項目の中から、もっとも影響が大きかった3項目を比較することにした。アメリカ人はほとんどが漫画/アニメ、友人、の影響を受けていると答えた。また、全体的に「強く同意しない」と答えた人や、影響について「該当なし」と答えた人もいた。



では、再び同じ質問の日本人の回答を見てみる。日本人のほとんどは友人、家族、そして漫画の影響を受けていると答えた。驚いたことに、「強く同意しない」や「該当なし」という回答はゼロだった。

5.4 研究質問 1 調査結果のまとめ

一般の日本人学生はアメリカ人に比べて、オノマトペに対して意識と使用頻度が高いことがわかった。日本人もアメリカ人も、多くの場合に子供や友人とオノマトペを使います。しかし日本人は家族にもよく使う。アメリカの学生は、最もカートゥーン、家族、漫画の影響を受けている一方、日本人は、家族、友人、漫画に影響されている。また、日本人は影響力の大きな部分として、「地域」をあげている。アメリカ人からは「強く反対」と「該当なし」という意見がありだったが、日本人からはそのような意見はなかった。

6. 結果

次の何枚かのスライドは、オノマトペの使用に対する感覚についての研究質問 2 に対応するものである。

6.1 質問： 次のオノマトペを読んで、大人っぽいと感じるか、それとも幼いと感じるか。

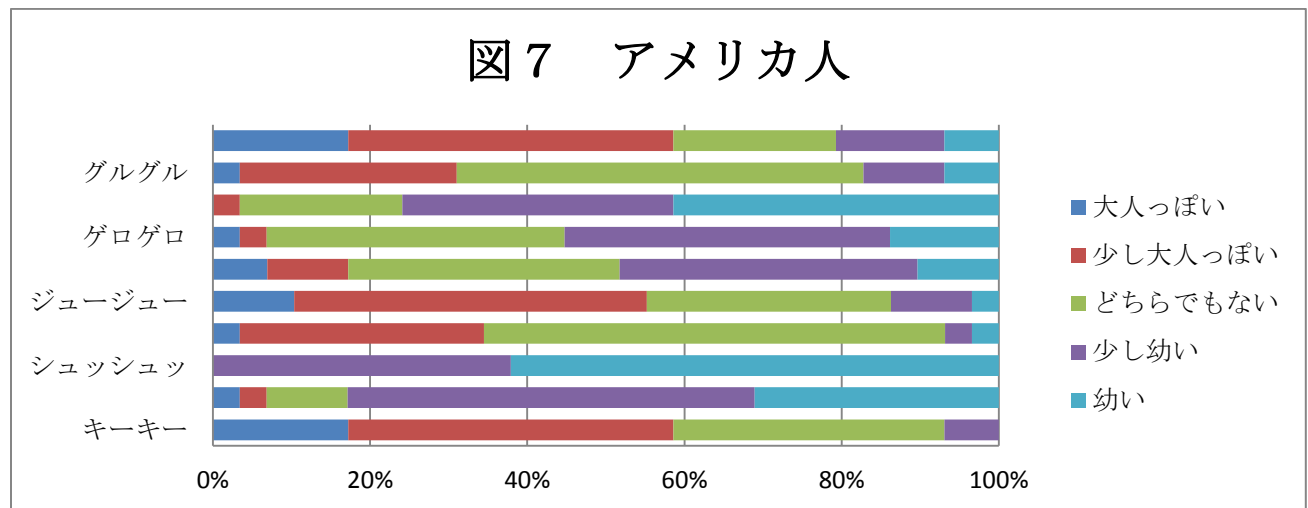


図 7 のグラフは以下のオノマトペについて大人っぽく感じるか、子供っぽく感じるかを表したものである。ここにある 10 個のオノマトペは擬音語と擬態語から成る様々な種類のものを含んでいる。アンケートの質問は；次のオノマトペを大人っぽく感じるか、それとも幼いと感じるかでした。アメリカ人は 10 個のオノマトペのうち、5 個が大人っぽいと答えた。またむしゃむしゃ、シュッシュュツ、および、ボーン、を示し、幼稚であると答えた割合が最も高かったです。

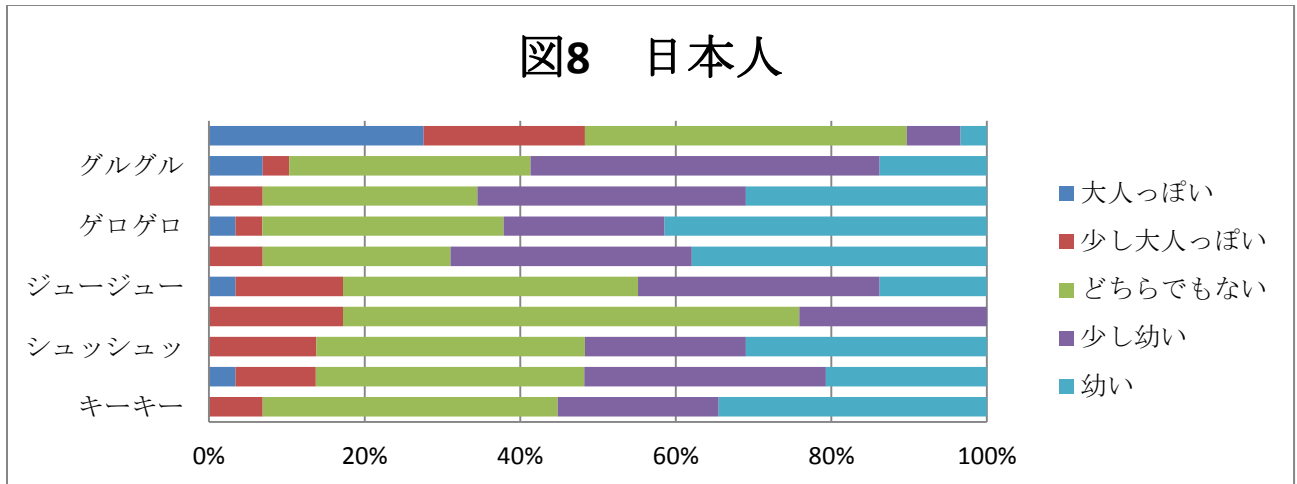


図8のグラフは先ほどの質問の日本人の回答です。日本人は「ふう」を、最も大人っぽいものとした。しかし、オノマトペの大半は「どちらできない」または「やや幼稚」と「幼稚な」という間で意見がわかれた。黒い楕円形は日本人の学生からの回答の大部分を示している。

6.2 質問： あなたにとってオノマトペほどのくらい大切か。

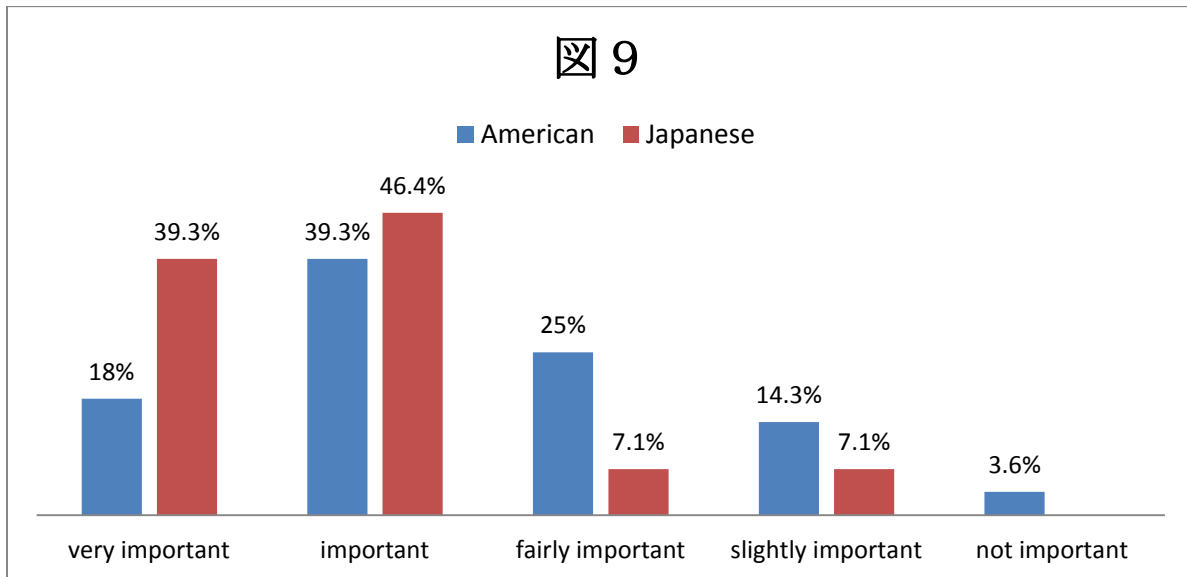


図9のグラフは、オノマトペの個々の重要性に焦点を当てている。赤い楕円形は、両国の大半はオノマトペが重要であると考えていることを示している。黒い円は、同様に「重要」と「非常に重要」を選んだ日本人の割合が全体的により高いことを示している。

6.3 質問： あなたがオノマトペを使う理由を下から選んでください。

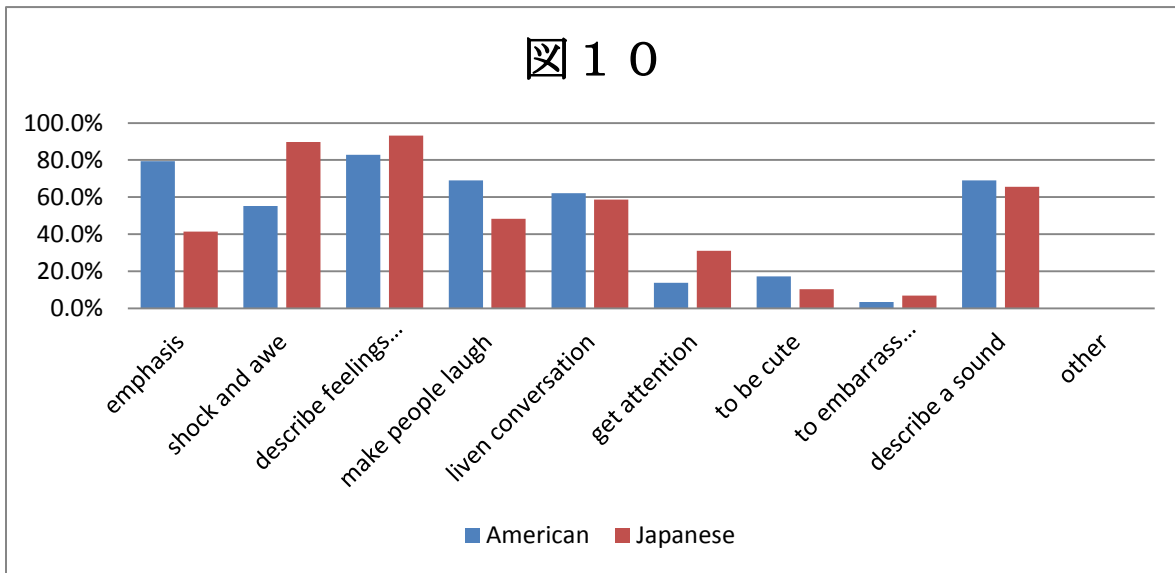


図 10 のグラフは、人々が擬音語を使用する理由に焦点を当てている。アメリカ人の大部分はオノマトペを使用し、最も人気のある理由は、「気持ちや感情」「強調」、および「ある特定の音」を表現するためと答えた。日本人は「気持ちや感情」「衝撃や驚き」と「ある特定の音」が「使用される理由だと答えた。青と赤の円は、アメリカ人と日本人の違いを示し、黒は似ている結果を示している。

6.4 研究質問 2 調査結果の概要

日本人はオノマトペが大人っぽくも幼稚と思いつていることがわかった。そして、日本人とアメリカ人の学生共にオノマトペは重要であると答えた。日本人とアメリカ人のオノマトペを使用する最大の理由は感情を表すため、音を表現するためだと答えた。しかし、日本人は「衝撃や驚き」、アメリカ人は「強調」を 3 番目に選んだ。ここで日本人の 2 倍の数のアメリカ人の学生がオノマトペの使用の理由が「強調」だとしたことはきょうみぶかかった。

7. 結論

オノマトペは、世界中で使われているが、必ずしもすべての国が同じものを使用しているとは限らない。アメリカ人は日本人に比べて、おのまとペが非常に少ない。また、アメリカ人は日本人に比べて多少違う用途、意識や認識を持っている。調査データは、日本人はアメリカ人よりも多くの使用状況や認識を持っていることを示している。一貫して日本人はオノマトペに対する意識と使用に対する項目に肯定的な反応をしめした。オノマトペの認識は日米が似ているように見えるが、実は、多くの違いも同様にある。

8. 参考文献

- Assaneo, M., Nichols, J., & Trevisan, M. (2011). The Anatomy of Onomatopoeia. *Plos ONE*, 6(12), 1-11. doi:10.1371/journal.pone.0028317
- Bredin, H. (1996). Onomatopoeia as a Figure and a Linguistic Principle. 27(3). 555-569. The Johns Hopkins University Press.
- Carrie, S. (2007, Mar 13). In A Nutshell: Bow-wow theory. *National Post*.
- Galef, D. (1984). From za-za to san-san: The climate of japanese onomatopoeia. *Verbatim: The Language Quarterly*, 11(1), 20.
- Hamano, S. (2000). Voicing of Obstruents in Old Japanese: Evidence from the Sound-Symbolic Stratum. 9(3). 207-225. SpringerStable.
- Kakehi, H. (1983). Onomatopoeic expressions in japanese and english. *Proceedings of the XIIIth International Congress of Linguists, August 29-September 4, 1982, Tokyo*, 913-918.
- Murata, T. (1984). Japanese Sound Hierarchy Based on Artificial Onomatopoeia. *言語研究(Gengo Kenkyu)*, 85, 68~90.
- Nash, J. (2001). Onomatopoeia and language perception. *Word Ways: The Journal of Recreational Linguistics*, 34(3), 184-188.
- Nicolae, R. (2014). Musicality and onomatopoeia use in Miyazawa Kenji's short stories. *Linguistic and Philosophical Investigations*, 13, 297-313. doi:1841-2394
- Sugahara, T. (2011). Onomatopoeia in Spoken and Written English : Corpus- and Usage-based Analysis.
- Takiura, M. (1993). Onomatopoeia ron: Kotoba ni totte no 'shizen' o meguru kōsatsu. *Journal of Kyoritsu Women's Junior College*, 36, 81-92 (right).

8.1 メディアリソース

- Caldwell, J. (2009). A corpus analysis of Japanese mimetics. *LACUS Forum*, 36, 37+.
http://go.galegroup.com/ps/i.do?id=GALE%7CA302114844&v=2.1&u=csumb_main&it=r&p=AONE&sw=w&asid=07fd59490094ecf0321bde8dde5c84b4
- Definition of onomatopoeia in English:. (n.d.). Retrieved April 16, 2015, from http://www.oxforddictionaries.com/us/definition/american_english/onomatopoei
- Denshi Jisho - Online Japanese dictionary. (n.d.). Retrieved April 21, 2015, from <http://classic.jisho.org/>
- James Chapman. (world wide woofs, meows, sneezes and mice), (n.d.). Retrieved April 17, 2015, from <http://chapmangamo.tumblr.com/>
- Japanese Onomatopoeias. (n.d.). Retrieved April 16, 2015, from <http://www.urbandictionary.com/define.php?term=Japanese+Onomatopoeias>
- Japanese Onomatopoeia Guide - Tofugu. (n.d.). Retrieved April 16, 2015, from <http://www.tofugu.com/guides-old/japanese-onomatopoeia-guide/>
- Onomatopoeia dictionary. (n.d.). Retrieved April 17, 2015, from <http://www.written-sound.com/index.php>
- "オノマトペラボ." オノマトペラボ. N.p., n.d. Web. 16 Apr. 2015